



「川口市立高等学校附属中学校」開校！！

7倍を超える倍率で入学者選考に合格した80名の第1期生たち
附属中学校の新しい歴史がはじまります！



学校教育目標

未来を創る
しなやかで
たくましい人材の育成

☆学校長より入学生へ☆
～6年間の学校生活を通して～



川口市立高等学校附属中学校
校長 小堀 貴紀 氏

附属中学校生徒の皆さんには、中高6年間を通じて、知識や教養だけではなく、さまざまな困難や問題に対して、自らの力と周囲の協力を得ながら解決するしなやかさ（柔軟性）とたくましさ（実行力）を身に付け、将来の社会生活においてリーダーシップを発揮できる人材へと成長してくれることを期待しています。

まずは同じ校舎で共に学校生活を送る高校生の姿を見て、目標や憧れを抱き、目指すゴールイメージをしっかりともち、充実した学校生活を送ってください。



附属中学校の特色ある教育活動をご紹介します

授業

- 通常より多い、週35時間の授業時間を確保
- 1・2年生では1クラス30人未満とし、きめ細やかな指導を可能に
- CIR（英語ネイティブ教員）による活きた英語の習得
- 3年生では世界の諸課題を英語で学ぶ「Global Issues」の実施

体験活動

- 地層観察など校外学習を取り入れた、サイエンスフィールドワークで科学を学ぶ活動を多く実施
- Tokyo Global Gateway（東京都英語村）で1日英語体験学習を実施

施設整備

- ネットワーク環境を完備し1人1台のPCを配備
- 特色ある多目的教室を整備
- ※観察・実験、総合的な学習の時間などで活用
- ホームルーム教室に上下可動式大型ホワイトボード、電子黒板機能付きプロジェクターなど最新設備を完備

部活動

- 6カ年一貫して取り組むことにより自らの興味・関心により深く追求していく活動を実施
- 学習と部活動のバランスの取れたスクールライフの実現